参加費無料

JICA NETWORKING FAIR IN AUTUMN 2025

主催：独立行政法人国際協力機構 (JICA)

JICA留学生と日本企業・団体の貴重な交流機会です
JICA留学生のインターンシップ受入やビジネス連携に
ご関心のある日本企業・団体の皆様ぜひご参加ください!

申込延長
9月12日(金)正午まで

日時

2025
10月14日（火）
10時～17時

来場者

JICA留学生：300名程度
出展企業・団体：50社程度
（応募多数の場合は選考させていただきます）

内容

※変更となる場合があります

◆10:00～11:20
＜第1部＞ 開会式・全体向けオリエンテーション
スケジュール説明、企業・留学生による登壇発表
※企業・団体様は第1部の見学またはブース準備をしていただけます

◆11:30～16:00
＜第2部＞ JICA留学生と企業のブースでの交流

◆16:15～17:00
＜第3部＞ 企業・団体様の交流会

会場

マイドームおおさか

2F B・C・Dホール
大阪府大阪市中央区本町橋2-5

◆アクセス：大阪メトロ 堺筋線・中央線「堺筋本町」駅より徒歩6分、
谷町線「谷町四丁目」駅より徒歩7分
京阪電車「天満橋」駅より徒歩約10分
https://www.mydome.j p/

対象

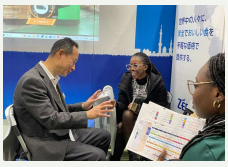
◆以下にご関心のある企業・団体
- 高度外国人材（英語人材）のインターンシップ受入
- アフリカ、アジア、中南米などでのグローバルな事業展開
- JICA留学生とのビジネス連携

◆JICA留学生　アフリカ・アジア・大洋州・中南米等

JICA留学生とは？

将来その国のリーダーとなる人材です

主な専門分野：理学・工学・政治・法・行政・経済・経営・農業
畜産・水産・保健・医療・情報・IT等



JICA留学生は、JICAが提供するプログラムにより、日本の大学院の修士課程、または博士課程で英語で学ぶ高度外国人材であり、
アジア、アフリカ、大洋州、中南米など
開発途上国で課題解決に取り組む行政官、研究者
民間人材の方々です。

お申し込み方法

左記QRコードもしくは
こちらのリンクよりお申込みください。

申込締切を延長しました：9月12日（金）正午
（受付開始：7月8日（火）より）

本交流会の詳細や最新情報は
こちらでご確認ください！

お問い合わせ先

※JICEは本事業の運営支援機関です。
一般財団法人 日本国際協力センター (JICE) インターンシップチーム
E-mail: jica-internship@jice.org　TEL：03-6838-2717

社内グローバル化
促進・海外進出の
きっかけに！

JICA留学生
インターンシップ
受入企業・団体募集中

JICA留学生とは

独立行政法人国際協力機構（JICA）は、世界約100か国から将来のリーダーとなる人材を年間約1,000人、留学生として受け入れています。JICAが受け入れている留学生は、国造りを担う行政官、研究者、ビジネスパーソンなど母国で様々なキャリアを有する優秀な人材（英語人材）で、日本の大学院で学んでいます。帰国後、自国と日本の架け橋となる存在となることが期待されています。

JICA留学生のインターンシップとは

JICAでは、対象コースにおいて留学期間中にインターンシッププログラムを取り入れています。留学生にとっては、日本の商習慣、仕事の進め方などを深く学ぶ他、将来の連携を見据えた日本企業との人脈づくりの貴重な機会となっています。
受け入れていただく日本企業にも、海外に進出するきっかけとして、また社内の国際化・グローバル化を促進する機会として、ご活用いただいています。

メリット

- 優秀な高度外国人材との人脈形成
- 現地の社会課題やニーズ等の情報獲得
  →新たな ビジネス展開へ
- 現地政府関係者・信頼できるビジネスパートナ ーと知り合える
- 社内/組織内の国際化・異文化理解の促進 等

費　用

JICA留学生の「生活費」「宿泊費」「交通費」「インターン保険料」はJICAが負担します（上限あり）
受入先企業・団体には、受入体制を整えるために必 要な受入先企業・団体側の諸経費(人件費、備品等) がある場合はご負担いただきます

受け入れまでのステップ

登　録

- QRコードからご登録できます
- 受入の条件を満たしているか調査を行う場合があります

マッチング

- JICA留学生と交流いただく機会を提供します
- インターンシップに向けて、企業・団体とJICA留学生の意向を踏まえたマッチングをサポートいたします

受け入れ準備

- インターンシップの受け入れ計画等を作成いただきます
- インターンシップ期間中円滑な受入に向けてサポートいたします

JICA留学生の声

帰国しても受け入れてくれた 企業とのつながりを保ち、自 国へのビジネス展開をするな ら喜んで手伝いたい。

日本式のマネジメント、チームワークづくり、道具を使いこなす職人の技等を学んだ。

日本文化も含め短期間に多くのことを学ぶことができた。

受け入れ企業・団体の声

JICA留学生により自社製品の新たなニーズを発見。留学生とともに現地調査を実施し、 進出を具体化。

社内の雰囲気が一気にグローバル化し、常識の概念を広げることができた。

アフリカをより身近に感じ、深く理解することができた。信頼できるネットワーク形成につながった。